



平成 29 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ANA P  
代表者名 代表取締役社長 家高 利康  
(JASDAQ・コード番号 3189)  
問合せ先 執行役員 財務経理部長 大矢 正幸  
(TEL. 03-5772-2717)

### 特別損失の計上及び繰延税金資産の計上並びに 通期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、平成29年8月期第4四半期会計期間（平成29年6月1日～平成29年8月31日）におきまして、下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の計上を行うことといたしましたので、お知らせいたします。併せて、平成28年10月7日に公表いたしました平成29年8月期（平成28年9月1日～平成29年8月31日）の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の計上について

当社の保有する事業用資産において、収益性の低下がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 35 百万円及び契約満了に伴う店舗退店の解約違約金 13 百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、平成 29 年 8 月期第 3 四半期累計期間までに既に計上しております特別損失計上額を含めて第 4 四半期累計期間の特別損失は 75 百万円であります。

##### 2. 繰延税金資産の計上について

当社の業績動向及び今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、平成 29 年 8 月期決算において繰延税金資産を計上することといたしました。この繰延税金資産を計上した影響により、法人税等調整額は△87 百万円となりました。

##### 3. 業績予想値と実績値の差異について

(1) 平成29年8月期通期業績予想値と実績値との差異（平成28年9月1日～平成29年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,095	百万円 102	百万円 95	百万円 55	円 銭 13.57
今回実績値 (B)	6,845	202	201	187	44.87
増減額 (B-A)	△250	100	106	132	—
増減率 (%)	△3.5	98.0	111.5	238.9	—
(ご参考)前期実績 (平成28年8月期)	7,078	△60	△68	△20	△4.77

(注) 当社は、平成 28 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 差異理由

売上高につきましては、インターネット販売事業の売上高構成比率は58%となり、主たる事業に転換成功させ牽引した一方、店舗販売事業において、不採算店舗の退店を加速したことによる減少の結果、当初予想を若干下回る結果となりました。営業利益及び経常利益につきましては、平成28年4月から再生プロジェクト（販売オペレーション再構築）を実施しており、その効果（在庫圧縮及び粗利率改善等）及び退店による店舗経費圧縮により、当初予想を上回る結果となりました。当期純利益につきましても、主に不採算店舗の収益性低下に伴う減損損失を特別損失へ計上した一方、繰延税金資産計上に伴う法人税等調整額を計上したことにより、当初予想を上回る結果となりました。

以上